

ところざわ

市議会だより

No.193

今回の定例会は、

12月

3月

9月

6月

2020. 2.8
Tokorozawa city council



CONTENTS - おもな内容 -

- ◆12月定例会の議案審議・・・P 2～7
市長提出議案41件について審議
しました
- ◆一般質問・・・P 8～12
ここが気になる! 25人が質問
- ◆トピックス・・・P 13
議会報告会を開催しました

所沢市議会

検索



議案審議

12月定例会での



議会を開催しました

【会期】 11月27日～12月20日（24日間）

【市長提出議案】

【議員提出議案】

計画策定	1	補正予算	7	条例関係	6	指定管理	1	契約変更	1	市道認定等	4	人事案件	8	その他	3	閉会中の継続審査	10
	件		件		件		件		件		件		件		件		件

議案第101号、第122号を除く全ての議案を可決しました

市長提出議案のおもな内容

狭山湖周辺人道橋の整備を進めています

議案第102号 令和元年度所沢市一般会計補正予算(第7号)
狭山湖周辺人道橋整備事業
(施工時期の平準化) 21万5千円



狭山湖北東部に位置する緑地帯を縦断する市道5-4号線に人道橋を整備することにより、みどりの保全と創出の理解を促すとともに、安全の確保を図ります。また、架設予定地は、東京都水道局の所有地であることから、令和元年度内に資材搬入等の工事準備を開始するに当たり、土地使用料を支払うものです。

Q 狭山湖人道橋の土地借料に関し、東京都水道局とどのように交渉してきたのか。

A 東京都水道局に、免除あるいは減額について再三にわたりお願いをしてきた。水道局は企業なので、費用をいただくことになるとの回答があった。今後も引き続き交渉していきたい。

(お問合せ先：みどり自然課 ☎ 2998-9373)

※予算常任委員会で、付帯決議  を付しました。
内容についてはこちらをご覧ください →
(12/3 会議録の66ページ参照)



ところバス運行コースが一部変更になります

議案第102号 令和元年度所沢市一般会計補正予算(第7号)
市内循環バス(ところバス)運行事業 134万5千円



平成30年10月から東村山市域に乗り入れていた南路線吾妻循環コースについて、東村山市から継続しない旨の申出を受けたため、本年3月31日で乗り入れを停止することから、運行コースの一部を変更するものです。

Q 短期間で東村山市域への乗り入れが停止となったが、検証はしているのか。

A 東村山市域への乗り入れは、事前に東村山市がアンケート調査を行った結果、公共交通ガイドラインの基準をクリアしていたため実施に至った。今後はアンケート調査だけではなく、さまざまな手法でニーズを把握し、計画的に見通しを立てていきたい。

(お問合せ先：交通安全課 ☎ 2998-9140)



付帯決議とは、議会又は委員会における審議の対象である事件の議決に当たって、その事件について付随的に付けられる意見又は要望の決議のことです。

国民健康保険税の賦課限度額が変わります

議案第111号 所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について



令和2年度から国民健康保険税の賦課限度額を変更するため、所要の改正を行うものです。医療給付費分の賦課限度額を58万円から61万円に引き上げ、賦課限度額の合計を93万円から96万円とするものです。

Q 県との共同運営移行後となる平成30年度と移行前での、決算時の法定外繰入金金の比較を教えてください。

A 移行前の平成29年度決算時の法定外繰入金は24億8,001万9,000円である。移行後の平成30年度決算時の法定外繰入金はゼロである。

(お問合せ先：国民健康保険課 ☎ 2998-9131)

家庭ごみ収集運搬業務の委託を拡大します

議案第102号 令和元年度所沢市一般会計補正予算(第7号)一般廃棄物収集運搬業務委託事業 8億7,500万円(令和元年度～令和2年度債務負担行為限度額)



家庭ごみの収集運搬業務は、安定した収集体制を維持するため、「所沢市家庭ごみ収集運搬業務の委託拡大に向けた計画」に基づき進めています。現在、市域の約55%を委託しており、令和2年度からは委託の範囲を約15%拡大し、市域全体の約70%の地域で業務を実施するものです。

Q 民間委託のデメリットの一つとして、人件費の高騰がある。今までは経費の削減がメリットだったが、変わってきているのか？

A 民間委託のメリットの一つとして、経費の削減がある。平成30年度の収集費用の比較では、直営収集で市域1%当たり約1,263万円、委託が約1,007万円となるので、直営は委託の約1.25倍の費用が掛かっている。

(お問合せ先：資源循環推進課 ☎ 2998-9146
収集管理事務所 ☎ 2946-5353)

狭山市と教育事務の委託について協議します

議案第116号 所沢市と狭山市との学齢児童生徒に係る教育事務の委託に関する協議について



現在、狭山市上赤坂地区の一部の児童・生徒を富岡小学校と富岡中学校に区域外就学^②という形で受け入れています。この度、狭山市における通学路の整備計画が当面の間、見通しが立たなくなったことから、狭山市からの教育事務委託の依頼により、受け入れを協議するものです。

Q 委託事務の管理や執行に要する経費は、狭山市の負担とのことだが、総額の見込みを伺いたい。

A 小学生は一人当たり約12万4,000円、中学生は約16万3,000円と見込んでいる。

(お問合せ先：学校教育課 ☎ 2998-9238)

狭山湖駐車場の指定管理者が変わります

議案第114号 所沢市狭山湖駐車場の指定管理者の指定について



狭山湖駐車場の指定管理者の指定期間が本年3月31日で終了となるため、令和2年度以降の新たな指定管理者を指定するものです。

Q 納付金額の下限額が前回に比べてかなり低い金額だが、市が下限額を示した上で、指定管理候補者から納付金額の提案があったのか。

A 指定管理候補者からは年間240万円の納付金を支払うとの提案があった。今回の下限額は、これまで市が直営で行っていた観光用トイレの管理等の業務も含めて4年10カ月の期間で240万円に設定した。

(お問合せ先：商業観光課 ☎ 2998-9155)

人事関係

各委員の選任・推薦に同意

議案第123号 公平委員会委員選任の同意を求めることについて

二見 孝氏(所沢市大字北岩岡・再任)

議案第124号 固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて

武藤 一也氏(所沢市大字北秋津・再任)

諮問第8号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

赤坂 悦氏(所沢市大字下安松・再任)

諮問第9号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

小暮 実佐三氏(所沢市北野南二丁目・再任)

諮問第10号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

北田 憲一氏(所沢市上新井二丁目・再任)

諮問第11号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

越阪部 眞氏(所沢市大字牛沼・再任)

諮問第12号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

本橋 賢一氏(所沢市若狭三丁目・再任)

諮問

良好な生活環境の維持と安全のために

諮問第6号 産業廃棄物処理業計画書(処分業)に係る意見を求めることについて

諮問第7号 産業廃棄物処理業計画書(収集運搬業)に係る意見を求めることについて

産業廃棄物処理業計画書について県から照会があり、ダイオキシンを少なくし所沢にきれいな空気を取り戻すための条例第3条第1号の規定により、議会に意見を求められたものであり、以下のとおり意見を付しました。

- 1 現地調査における事業者からのヒアリングで、用途変更手続きを行っていない建築物及び未登記建築物の存在が明らかになった。については、関係法令等を遵守し、適切に対処すること。
- 2 事業場内は常に整理整頓に努め、清潔さを維持すること。
- 3 周辺住民との相互理解を深め、周辺の良い生活環境と安全のため十分に配慮すること。

なお、埼玉県においては、事業者に対して廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等に基づき、更なる指導を徹底していただきたい。

(お問合せ先：資源循環課 ☎ 2998-9146)

議員提出議案

意見書6件を提出しました

議員提出議案第10号 重度障害者の通勤・通学や就労時の介護サービスについて、重度訪問介護の利用が可能となることを求める意見書について

議員提出議案第11号 公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書について

議員提出議案第12号 C S F(豚コレラ)対策の強化を求める意見書について

議員提出議案第13号 「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書について

議員提出議案第14号 令和元年台風19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書について

議員提出議案第15号 手話言語法案・情報コミュニケーション法案の早期制定を求める意見書について

意見書の全文についてはこちらから、「議員提出議案」をご覧ください→



決算認定

閉会中に決算特別委員会を開催しました

認定第1号～第10号

平成30年度所沢市一般会計・特別会計・事業会計決算の認定について



令和元年10月に決算特別委員会を開催し、4日間にわたり審査を行いました。その後12月定例会で委員長報告・討論・採決を行いました。

【決算特別委員会審査日程】

10月10日 病院事業会計・水道事業会計・下水道事業会計

10月15日 狭山ヶ丘土地区画整理特別会計・所沢駅西口区画整理特別会計・交通災害共済特別会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計

10月17日・28日 一般会計

討論 一議案に賛成・反対します一

議案第102号 令和元年度所沢市一般会計補正予算(第7号)

賛成 ●債務負担行為として計上された一般廃棄物収集運搬業務委託事業は、現業職員不補充の方針のもと、安定的な家庭ごみの収集運搬業務を継続するため、計画的に進められているものである。今回の提案は市域の約55%から70%に委託割合を拡大することにより、将来にむけた安定的な家庭ごみの収集体制を確立するとともに、災害時や福祉的な対応も考えられ、評価しうるものであると考える。引き続き、厳しい財政状況のもと、民間活力を有効に活用し、多種多様な市民ニーズに対応しながら、行政サービスの維持・向上に努めてもらいたい。

反対 ●安倍政権の7年間で、憲法と平和、くらしと経済、民主主義と人権、税金の私物化など、あらゆる分野で戦後どの内閣もやってこなかった史上最悪の暴政の連続である。長引く不況の中で実質賃金は連続して低下する一方、物価は値上がりを続け、そのうえ令和元年10月から消費税が10%に増税され、地方自治体にも影響が及んでいる。消費税を社会保障に充てると言いながら、増税直後から全世代型社会保障制度改革として社会保障の改悪が検討され、市民生活はますます厳しくなる一方である。こうした中、地方自治体は市民のくらしと福祉の向上、働く人々の労働改善などその役割の重要性がますます増している。議案第102号の業務委託の最大のメリットは人件費削減だったが、委託業務の課題として人件費の高騰により委託事業者の人材確保が難しいことが審査の中で明らかとなった。昨今、災害が頻発する中で災害時の廃棄物処理の関連でも市職員による対応の重要性がますます高まっており、今回の台風の被災地では、職員不足により復旧復興が遅れている実態もある。こうしたことから一般廃棄物の収集業務の地区委託の拡大について認めることはできない。

議案第110号 所沢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び所沢市常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について

賛成 ●今回の条例改正は、現下の社会経済情勢や民間企業の情勢等を反映して出される人事院勧告に基づき、一般職員とのバランスなどを総合的に勘案し、市長等の期末手当の改定を行うとともに、市議会の議員の期末手当についても、市長など常勤の特別職との均衡を図ることを目的に提案されたものであり、合理性があるものとする。

反対 ●昨今の厳しい経済状況の中、職員給与の改定は人事院勧告を参照し、民間給与の引き上げもあり、格差解消・若年層の給与水準の引き上げは納得できるものであるが、議員報酬は現下の社会経済状況を鑑みても、引き上げるべきではないという立場のため、賛成できない。

議案第111号 所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

賛成 ●高齢者の増加に伴い医療費の増大が避けられない中、国が無年金者問題の解決のために厚生年金の加入を推進したことで、国民健康保険の加入者が社会保険等の健康保険に入ることになり、そのことが国保加入者を減少させ、結果として国保財政を急激に悪化させている。そうした国の財政状況を鑑みれば、今回の賦課限度額の引き上げは致し方ないとする。

●国民健康保険は低所得者層が多く加入する一方で、高齢者など医療機関等にかかる加入者も多いため、医療費負担が大きくなり、その分、中間所得者層への負担が大きくなるという構造的な問題がある。今回の賦課限度額の引き上げは、埼玉県の運営方針に基づき、国が定めた法定賦課限度額に合わせるための改正であり、高額所得者に対して負担能力に応じた保険税負担を求めていくことで中間所得者の負担を配慮した改正であり、税負担の公平性の観点から適正であるとする。

反対 ●国民健康保険税は県との共同運営移行前、国庫支出金が一方向的に減額されてきたことが主な要因で、ほとんどの市町村の国保会計が法定外繰入金なしでは運営できなくなった。

●全国知事会は都道府県との共同運営以降、国が1兆円を投入すれば中小企業の従業員が加入する協会けんぽの保険料と肩が並ぶということで、公費1兆円投入を求めてきたところである。その後、公費3,400億円が投入され現在に至るが、国保税は下がるどころか増税が相次いでいて、国は法定外繰入金なくなるまでは増税を促してきている。

●会社を定年になり、国保に加入したとたん国保税の請求額を見て驚いたという声も聞く。もともと低所得者が多い加入者で構成されている国保の運営には、多額の補てんは必要である。その補てんとして、中間所得者層を狙い撃ちにする今回の条例改正には反対する。

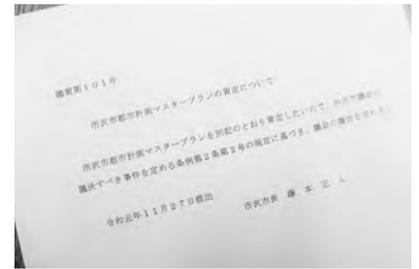
●県との共同運営によって一般会計からの法定外繰入金大幅に減額したため、増税ではなく繰入金で補てんすべきである。高額所得者の階層区分をもっと小刻みに税率を設定し、所得相応に支払っていただくような法改定を国に対して求めるべきである。

所沢市都市計画マスタープラン

議案第 101 号は審査の結果、継続審査 ❷ とすることになりました

議案第 101 号 所沢市都市計画マスタープランの策定について

当初策定から20年以上が経過したことによる社会経済情勢の変化への対応や第6次所沢市総合計画等との整合を図るため、都市計画法第18条の第2項により定めるとされた「市町村の都市計画に関する基本的な方針」である現行の「所沢市街づくり基本方針」について、新たに令和2年4月を始期とする「所沢市都市計画マスタープラン」として策定するものです。



継続審査の意見

・議会基本条例第 10 条の議決事件の追加等、また、所沢市議会の議決すべき事件を定める条例に、総合計画に加えて、都市計画マスタープランを位置づけた経緯があります。今回、審査を通じ課題や問題点等があることがわり、また、各会派の意見の調整も必要であると思われ、場合によっては有識者からの意見を聞く必要もあると考えます。議会基本条例の審査の充実の観点からも、よりよいものとしていくため、継続審査とし、議論する時間を設けさせていただきたく、継続審査を主張します。



継続審査とは、会議に提案された案件について、その会期中に結論を出すことができない場合、議会の議決によって、付託を受けた委員会が閉会中や次の定例会でも引き続き審査を行うことをいいます。

令和元年12月定例会 審議結果

賛否が分かれた議案については、議員別賛否一覧（次ページ）をご覧ください。

市長提出議案(31件)

議案番号	議 案 件 名	付託委員会	結果	
第 101 号	所沢市都市計画マスタープランの策定について	建設環境	継続審査	
第 102 号	令和元年度所沢市一般会計補正予算（第 7 号）	予 算	原案可決	賛成多数
第 103 号	令和元年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算（第 1 号）	予 算	原案可決	全会一致
第 104 号	令和元年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算（第 1 号）	予 算	原案可決	全会一致
第 105 号	令和元年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	予 算	原案可決	全会一致
第 106 号	令和元年度所沢市水道事業会計補正予算（第 1 号）	予 算	原案可決	全会一致
第 107 号	令和元年度所沢市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	予 算	原案可決	全会一致
第 108 号	所沢市森林環境基金条例制定について	総務経済	原案可決	全会一致
第 109 号	所沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び所沢市一般職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	原案可決	全会一致
第 110 号	所沢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び所沢市常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	原案可決	賛成多数
第 111 号	所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉	原案可決	賛成多数
第 112 号	所沢市病院事業の設置等に関する条例及び所沢市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉	原案可決	全会一致
第 113 号	所沢市建築・開発関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	原案可決	全会一致
第 114 号	所沢市狭山湖駐車場の指定管理者の指定について	総務経済	可 決	全会一致
第 115 号	旧コンポストセンター跡地利活用事業契約締結についての一部変更について	総務経済	可 決	全会一致
第 116 号	所沢市と狭山市との学齢児童生徒に係る教育事務の委託に関する協議について	市民文教	可 決	全会一致
第 117 号	市道路線の認定について	建設環境	可 決	全会一致
第 118 号	市道路線の認定について	建設環境	可 決	全会一致
第 119 号	市道路線の廃止について	建設環境	可 決	全会一致
第 120 号	市道路線の変更について	建設環境	可 決	全会一致
第 121 号	令和元年度所沢市一般会計補正予算（第 8 号）	予 算	原案可決	全会一致

議案番号	議案件名	付託委員会	結果	
第122号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて	—	議決に至らず	—
第123号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて	—	同意する	全会一致
第124号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて	—	同意する	全会一致
諮問第6号	産業廃棄物処理業計画書(処分業)に係る意見を求めることについて	建設環境	回答する	全会一致
諮問第7号	産業廃棄物処理業計画書(収集運搬業)に係る意見を求めることについて	建設環境	回答する	全会一致
諮問第8号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	同意する	全会一致
諮問第9号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	同意する	全会一致
諮問第10号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	同意する	全会一致
諮問第11号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	同意する	全会一致
諮問第12号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	同意する	全会一致

決算認定(10件)

議案番号	議案件名	付託委員会	結果	
認定第1号	平成30年度所沢市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	賛成多数
認定第2号	平成30年度所沢市交通災害共済特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	全会一致
認定第3号	平成30年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	全会一致
認定第4号	平成30年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	全会一致
認定第5号	平成30年度所沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	賛成多数
認定第6号	平成30年度所沢市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	賛成多数
認定第7号	平成30年度所沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する	賛成多数
認定第8号	平成30年度所沢市水道事業決算の認定について	決算特別	認定する	全会一致
認定第9号	平成30年度所沢市下水道事業決算の認定について	決算特別	認定する	賛成多数
認定第10号	平成30年度所沢市病院事業決算の認定について	決算特別	認定する	全会一致

議員提出議案(6件)

議案番号	議案件名	結果	
第10号	重度障害者の通勤・通学や就労時の介護サービスについて、重度訪問介護の利用が可能となることを求める意見書について	原案可決	全会一致
第11号	公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書について	原案可決	全会一致
第12号	C S F (豚コレラ) 対策の強化を求める意見書について	原案可決	全会一致
第13号	「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書について	原案可決	全会一致
第14号	令和元年台風19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書について	原案可決	全会一致
第15号	手話言語法案・情報コミュニケーション法案の早期制定を求める意見書について	原案可決	全会一致

議員別賛否一覧

議案について、各議員の賛否を表示しています。

○：賛成 ×：反対 —：採決に加わらず

議案番号	公明党					至誠自民クラブ					自由民主党					日本共産党					自由民主党・無所属の会					立憲民主党								
	植竹成年	川辺浩直	亀山恭子	西沢一郎	福原浩昭	村上浩	荻野泰男	杉田忠彦	谷口雅典	浅野美恵子	中村太	秋田孝	粕谷不二夫	青木利幸	中毅志	大館隆行	松本明信	越前部征衛	矢野敦	天野敦	荒川広	城下師子	小林澄子	平井明美	佐野允彦	石原昂	大石健一	入沢豊	近藤哲男	末吉美帆子	長岡恵子	島田一隆	石本亮三	
第101号*	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第102号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第110号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第111号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第122号	賛成15票、反対11票												無効6票(無記名投票による)																					
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*第101号については、継続審査の賛否を表示しています。

「こ」が聞きたい!

一般質問



一般質問ってなに?!

皆さんの生活にかかわることについて、議員が市に対して行う質問です。皆さんの生活にかかわる内容はありますか?

※各議員の多くの質問項目から、1項目を抜粋しています。すべての質問項目および動画は、市議会ホームページで公開しています。

スクールカウンセラーの支援につなげる取り組みを



至誠自民クラブ 浅野美恵子

Q 不安や悩みを抱えている相談できない生徒をどのように支援していくのか。

A 学校では、定期的にアンケートを実施し、児童・生徒の不安や悩みを把握することに加え、教職員が直接観察しながら、小さな変化であっても教職員間で共有し、難しいケ

ースについてはスクールカウンセラーにたないでいる。相談に来る児童・生徒を待つだけでなく、自ら教室に出向き、児童・生徒の様子を把握し支援につなげる場合もある。学年全ての生徒と面接する機会を設けるなど学校の実情に応じた活動も行っている。

全ての新生児に聴覚検査するための助成を



公明党 恭子 亀山

Q 市長は、新生児聴覚検査の助成開始を公約に掲げていたが、どのような考えなのか。

A 新生児の聴覚障害は、1,000人に1人から2人といわれている。平成30年度の本市における聴覚検査の実施率は81.1%と低いと思うている

が、全ての新生児が受診できるように、早期発見、早期対応につなげるために公費負担の助成を公約に掲げた。今後は助成実施における課題もあるので、しっかりと確認し、聴覚検査の助成の実施に向けて関係機関と調整を進めていく。

障害児通所施設〇の認可取り消しに伴う市の対応について



自由民主党 毅志 中

Q 今回の認可取り消しの事例も踏まえて、今後の本市における発達障害児への支援の考え方は。

A 今回の事例を踏まえて、施設にはこれまで以上に適正な事業運営と管理の徹底を求めていくとともに、施設における支援の力量や質の向上を図るため

の研修等に一層取り組んでいきたい。今後は、第4次所沢市障害者支援計画の目標に沿い、重度心身障害児を受け入れる施設等の整備に努めながら、障害のある子どもたちへの一層の支援の充実に取り組んでいきたい。

COOL JAPAN FOREST 構想とともに東所沢の新たな未来を描く取り組みを



至誠自民クラブ 中村 太

Q 市とKADOKAWAの役割が全然伝わってこないが、今後どのようなことを行っていくのか。

A 駅周辺の環境、駅舎の改良などについては、関係機関と協議し、課題解決に向けた調整を進めており、今後できるだけ見える形になるよう取り組んで

いく。ところざわサクラタウンが完成すると、地域の魅力が広がっていくと考え、更にその情報を周辺の皆さんをはじめ市民に発信していきたい。市域全体、県西部地区の魅力を高めるような取り組みを進めていきたい。

心身の発達に何らかの心配や障害のあるお子さんが、遊びや運動など小集団（又は個別）の活動を通して成長していけるよう支援する児童福祉法上のサービスを提供する施設で、市内に39事業所あります。

投票しやすい環境づくり



日本共産党 天野 敦

Q 投票区割りの策定の際、有権者の利便性等を考慮し柔軟な見直しを行っているのか。

A 市民から、投票所が遠いなどの意見をいただいている。有権者が非常に多い投票区や区域が広い投票区もあることから、投票区割りの見直しについて

は、選挙管理委員会としても課題であると認識している。見直しに当たっては、当該地区に投票所となり得る施設があるか、変更した場合に現状より投票所が遠くなってしまうなどの、変更に伴う影響や課題を総合的に勘案して慎重に検討する必要がある。

教職員が「早くゲートキーパー」として役割を果たせるような研修会の開催を



公明党 植竹 成年

Q 不登校やいじめなどに悩み、そこから見事に立ち直ることができた家族を講師とした研修会の開催を検討できないか。

A 今年度は新たにゲートキーパー養成研修会を開催するとともに、生徒指導・教育相談中級研修会での実践的な研修の実施によ

り、教職員の資質向上を図っている。児童・生徒の小さな変化から不安や悩みに気づき、その解消に向けた支援を適切に行えるよう、不登校に悩む当事者などによる講演会の実施を含め、教職員の感受性や対応能力を高める研修会のあり方について検討を進めていく。

全員担任制の導入に向けた検討を



至誠自民クラブ 秋田 孝

Q 全員担任制は、学年ごとの教職員が全ての生徒に目を配り、問題が起きたときに

A 担任制については、継続的に児童・生徒に関わりながら、精神

的な部分を含めて丁寧な指導に当たることができるクラス担任制を継続し、その中で全教職員による組織的な体制を整え、子どもたちを見守っていききたい。

効果と考えるが、本市での導入の見解は。 全員担任制の取り組みについては、今後、効果や課題の情報収集に努めていきたい。

「地球過熱化」時代における「ゼロ炭素社会」への挑戦について



至誠自民クラブ 谷口 雅典

Q 自治体のトップランナーグループ同士による、ゼロ炭素社会実現協議会といった組織をつくり、ゼロ炭素社会の実現を目指して

A 平成31年2月14日に署名した世界首長誓約/日本において、市長が運営委員会の委員となり、優良事例の

情報交換等を行ったところである。これは世界中の1万超の自治体に参加して、より進んだ温暖化対策をとることを誓約したもので、国内では横浜市などの21の自治体が誓約しており、これもいわゆるトップランナーグループの一つと考える。

福祉避難所の体制整備の強化を



公明党 川辺 浩直

Q 内閣府から福祉避難所確保・運営ガイドラインが出ているが、本市の福祉避難所の体制整備の状況は。

A 本市の福祉避難所の整備としては、国のガイドラインに示されているように、老人福祉施設や障害者支援施設等を中心に、市の施設のほか、民間の老

人福祉施設等と災害時応援協定を締結することで、高齢者福祉施設24カ所、障害者支援施設10カ所、助産院1カ所の合計35施設を指定している。応援協定の内容としては、場所の提供、必要に応じた資機材の提供、避難所運営の補助である。

地域の特色を生かした公共施設の複合化を



自由民主党 越前部征衛

Q 魅力あるまちづくりのためには、歩ける距離にさまざまな要素を凝縮させることが大切だが、地域別のまちづくりの複合化のあり方についての見解は。

A 今後、老朽化に伴う施設の更新の際には、周辺の老朽化施設の機能を複合化し、多機能施設として再整備

することも検討している。複合化による施設の再編の考え方としては、地理的状況や生活圏などを考慮し、人口の変化等の状況を踏まえながら、地域に必要な施設、機能を配置していく。また、人の交流を創出するとともに防災機能の強化なども図っていききたい。



自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

市民医療センターの今後の経営について



自由民主党 無所属 石原

Q 厚生労働省の公立病院統廃合を考えるとすべきとする病院に名前が挙がったことの影響や、今後どのような点に注力して病院経営を行っていくのか。

A 市民をはじめ、特に小児医療を利用して子育て世帯に安心して利用していただけるように、わかりやすく努力していきたい。

情報の提供・発信に努めるとともに、経営については、小児医療や地域包括ケア病床を活用した在宅医療の支援といった、地域の中で必要とされている医療を充実させるなど、公的医療機関として担うべき役割を確実に果たすために、引き続き努力していきたい。

所沢通信基地への土砂搬入による地下水・雨水への影響について



日本共産党 子鹿 城下

Q 横田基地では泡消火剤による土壌汚染などが基地内外に広がっているとのことだが、所沢通信基地周辺の地下水、河川等の水質調査を行うべきだと考えるが見解は。

A 本市としては、引き続き、堆積されている土壌の安全性を確認することを最優先と

考えているが、泡消火剤に含まれている物質に関する調査は、現段階で法整備されていないこともあり、今後、国と横田基地周辺自治体等の動向を注視しつつ、河川等における水質検査の必要性などについても研究を進めていきたい。

上新井調整池の氾濫にかかる今後の対応について



日本共産党 小林 澄子

Q 台風19号の降雨の影響により、上新井調整池が氾濫した。今後の対策について伺いたい。

A 上新井調整池は、東川の洪水を一時的に貯留し、下流域の浸水被害を軽減するために県が整備した河川施設であり、川越県土整備事務所と市の役割

分担のもとに維持管理を行っている。昨今の異常気象に伴い、水害の多発・激甚化も懸念されており、市としても、出水期においても、常パトロールの頻度をふやして、水位の状況を、より一層注視するなど、県との連携や情報共有に努め、危機管理に対応していく。

児童館生活クラブの保育料減免と個人情報保護について



立憲民主党 三亮 石本

Q 生活クラブ保育料の減免の通知を指定管理者が行うことになった経緯と個人情報取扱いについて伺いたい。

A 児童館運営業務が指定管理者制度移行後、平成29年度から利用料金を順次導入した。保育料の減免の可否についても、所沢市

立児童館設置及び管理条例により、指定管理者が行うものと定めており、減免決定通知も指定管理者が行うことになっている。個人情報報に関する保護については、指定管理者の協定の中で、指定管理者が遵守する事項として定めている。

交通不便地域における交通手段の確立を



日本共産党 荒川

Q 三ヶ島、富岡、柳瀬地区以外の交通不便地域での交通手段の確立に向けた検討状況と、小型バスによる新しい路線の定時運行の実現の見通しは。

A 三ヶ島、富岡、柳瀬地区以外の地域については、現在のところ検討を開始していないが、3つの地域の状況を検証しながら、状況に合わせて、その必要性も含め検討していきたい。小型バスなどの乗合の交通手段の導入については、地域公共交通会議等による協議や事業者による国土交通省への事業許可申請など、事前手続と時間を要するため、計画的に進めていきたい。

性教育改善に向けた取り組みについて



立憲民主党 子鹿 長岡

Q インターネット等で手軽に情報にふれる機会が増加しているため、性情報リテラシー教育に取り組むことが喫緊の課題であると考えが見解は。

A インターネットは手軽に情報が得られる利点がある反面、誤った性情報の氾濫やSNSを介して児童・生徒

が性被害に遭う事件が増加するなど課題が多いことから、情報リテラシーに限らず、情報モラルについて指導することが大変重要である。家庭や地域と連携を図りながら、正しい情報を選択できる力、性に関する適正に理解し行動できる力の育成を図っていきたい。

所沢の農業・農家を
守るために



Q 多くの方が希望を持てる所沢の未来の農業を切り開くべく、市長の政策遂行についての思いを伺いたい。

A 東京農工大学と包括的連携・協力に関する協定を締結していることから、その研究技術を本市の農業に生かしていけるよう努めていく。また、観光客

の増加などを考える
と、農・商・工の連携
によるビジネスマッチ
ングを進め、付加価値
の高いブランド化を進
めることも必要であ
り、所沢野菜のブラン
ド化、もっと高い値段
で売れるようにするこ
とを推し進められるよ
う、あらゆることを考
え工夫していきたい。

認知症とともに歩む
社会の実現を



Q 町田市では、コーヒーチェーン店との包括協定により、店舗などで認知症カフェを開催している。本市でも民間企業の既存店舗を活用して開催することについての見解は。

A 本市においても、認知症カフェを市内17カ所で開設している。コーヒーチェーン

の店舗などで認知症カフェを開催すること
で、認知症の方や介護
者が気軽に参加しやす
くなる。仮に店舗など
から認知症カフェの開
催希望があったら、相
談対応ができる医療
職・介護職等の専門職
の配置について協議す
るなど、開催について
検討していきたい。

北中運動場のトイレを洋式に



Q 多くの利用者から、経年劣化による悪臭と不便な和式のため、老朽化した3カ所のトイレを洋式トイレに建て替えてほしいとの声寄せられているが見解は。

A 北中運動場は開設以来、多くの市民に親しまれており、近年はグラウンドゴルフな

どの普及により、多く
の高齢者の方にも利用
していただいている。
トイレは開設時に設置
されたもので、老朽化
が著しく、悪臭対策や
便器の洋式化の要望が
多いことは認識してい
る。トイレの改修につ
いては、できるだけ早
期の事業化に向けて検
討していきたい。

基地周辺を通行する際の
安全確保について



Q 東西連絡道路が開通予定だが、交差点のない道路の通行や基地周辺を通行する際は不安なので防犯カメラを設置できないかとの声がある。市民が安心安全に通行できる対策が必要だと考えるが見解は。

A 東西連絡道路は、見通しがよい直線

道路となっており、供
用が開始されると、自
動車のほか多くの方の
通行が予想される。安
全対策として、延長約
580mの間に交差点
を含め19基の道路照明
灯を整備することか
ら、夜間においても安
全に通行できると考え
ている。防犯カメラを
設置する計画はない。

所沢通信基地へのオスプレイの飛来に
伴う要請書の提出の正当性について



Q オスプレイの飛来を要因として出された要請書が市長名で提出された。普天間基地などの報道により、反基地運動の敵性シンボルになってしまったオスプレイが持つ、いわゆる政治的象徴性に引きずられた側面があったのか伺いたい。

A このたびの要請

書は、政府間協議機関
である日米合同委員
会の合意事項の遵守と
いう国家レベルの問題
であり、「ヘリコプター
も含めた航空機を人口
密集地である所沢通信
基地に飛来させないよ
うに」とする旨の、市
民の安全安心を第一に
考えた要請であったた
め、市長名とした。

GPS付き位置情報端末の
学校への持ち込みについて



Q 市内の小中学校において、通話機能を持たないGPS端末の校内持ち込みについて、統一の方針を出せないのか伺いたい。

A 各校へのGPS

定した通知を出すこと
は難しい。端末による
防犯上の効果は認識し
ていることから、通話
機能のない機器の使用
は、携帯電話の校内へ
の持ち込みの議論とは
分けて考え、今後、学
校の意見を聞きなが
ら、保護者への周知の
方法等を具体的に検討
していきたい。

子どもの目線に立った
いじめ防止対策を



公明党 西沢 一郎

Q 平成29年9月定例会において、いじめ防止対策として匿名相談アプリの導入を提案したが、その後の検討状況を伺いたい。

A SNSや相談アプリは、電話など比べて心理的抵抗がないことや、早期に相談することで深刻な事態を回避できるなどの効果

が期待できる。一方で、成り済ましなどの懸念や、匿名を望む児童・生徒へのアプローチの仕方など非常に難しい課題があるため、導入に向けては一定の準備期間が必要である。費用対効果や人人体制など、さまざまな観点から引き続き検討していきたい。

TOD（所沢思いやりドライブ）の普及促進を



至誠自民クラブ 荻野 泰男

Q 本市が推進しているTODのこれまでの取り組みについて伺いたい。

A 市職員が歩行者への思いやりを持って公用車を運転することとし、横断歩道は歩行者優先、法定速度の遵守、一時停止線での確実な停止などを記載したマグネットシートを

公用車に貼りPRを行った。また、所沢交通安全協会や所沢地区安全運転管理者協会など所沢市交通安全推進協議会の加盟団体にシートを配布し本活動への協力を依頼するとともに、交通事故防止運動などの啓発活動を通して思いやりを持った運転の周知に努めた。

学校現場における
変形労働時間制について



日本共産党 平井 明美

Q 学校現場から反対の声が多い変形労働時間制の条例化について見解を伺いたい。

A 1年単位の変形労働時間制については、まだ国や県から具体的な通知が届いておらず、詳細について把握できないため、現段階では検討に至っていない。教員の働き方の

実態を的確に踏まえたうえで、変形労働時間制が学校における働き方改革による効果があるのか見極めるとともに、現場の声にも耳を傾け、慎重に判断していくことが大切だと考えている。条例化については、国や県の状況を注視していく。

みみ丸の、こじが聞きたい！
質問時間はどのくらいなのだ？



Q 一般質問を聞いてみたのだ！みんな、一生けんめい。もりだくさんの質問をしていたのだ…って、一人どのくらいの時間でやるのだ？

A 一般質問は、議員の質問と、市長をはじめとする市の担当者の答弁を合わせて60分以内で行います。令和元年第4回（12月）定例会では、25人の議員が、5日にわたり質問しました。



？ 時期ごとに発生する繁忙期や閑散期に合わせて、法定労働時間の範囲内で柔軟に労働時間を設定できる制度で、業務にかかる時間が月や週ごとにバラつきがある場合に労働時間を調整できます。

Topics!



議会報告会を開催しました



議会をより身近に感じていただけるよう、議会情報を議員が直接、市民の皆さんに報告・説明するとともに、皆さんからのご意見をお聴きする議会報告会を、11月16日(土)と20日(水)に開催しました。9月定例会についての報告、質疑応答、意見交換などを行い、2日間で合計73名の方々にお集まりいただきました。

【当日いただいた質疑・回答より(一部抜粋)】

- Q、議案第78号「所沢市一般会計補正予算(第6号)」駅前指定喫煙所分煙・移設事業について喫煙する少数派の人たちのために、市税を使って喫煙所の移設やパーテーションの設置、維持管理などを行うことはおかしいのではないか。
- A、歩きたばこによるポイ捨て防止の観点から駅前に指定喫煙所を設置している。喫煙所の分煙・移設に関しては、喫煙者へのサービスではなく、受動喫煙防止の観点から離れた場所に喫煙所を移設し、通行人から煙を遠ざけるという目的である。喫煙所にかかる費用は市が全て負担するのではなく、日本たばこ産業㈱の助成金の活用を考えている。パーテーションにマナーアップを呼びかける広告を掲示して、喫煙者にマナーを啓発するような取り組みを行っていく。



11月16日(土曜)
場所:山口まちづくりセンターホール



11月20日(水曜)
場所:所沢市役所全員協議会室



議場コンサートを開催しました



12月定例会開会に先立ち、11月27日(水)午前9時から議場コンサートを開催しました。

所沢市を本拠地として活動されているプロオーケストラ「クライネス・コンツェルトハウス」から三戸素子さんと小澤洋介さんの2人をお迎えし、バイオリンとチェロによる演奏を披露していただきました。

当日はたくさんの方にご来場いただき、議場は優雅な雰囲気に包まれました。

【演奏曲】クーラント:ヘンデル 白鳥:サン=サーンス ツィゴイネルワイゼン:サラサーテ
第九交響曲より「歓喜の歌」:ベートーヴェン ふるさと:作詞 高野 辰之/作曲 岡野 貞一



Topics!



閉会中の…

議会活動

定例会がないときも…

ここでは、定例会のなかった期間に行われた、議会や委員会としての活動をご紹介します。こんな活動をしていることを、知っていましたか？

9月

24日	建設環境常任委員会	委員会	特定事件「道路について」 ・若狭二丁目の市道に隣接する土地工事について
-----	-----------	-----	----------------------------------------

10月

2日	議会運営委員会	委員会	議会運営に関する事項
10日	決算特別委員会	委員会	平成 30 年度所沢市水道事業会計・下水道事業会計・病院事業会計決算審査
15日	決算特別委員会	委員会	平成 30 年度所沢市狭山ヶ丘土地区画整理特別会計・所沢駅西口土地区画整理特別会計・交通災害共済特別会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計決算審査
17日	決算特別委員会	委員会	平成 30 年度所沢市一般会計決算審査
21日	広聴広報委員会	委員会	市議会だより第 192 号の校正
25日	建設環境常任委員会	委員会	特定事件「廃棄物の減量・資源の循環について」 ・所沢市におけるプラスチックの処理について 特定事件「道路について」 ・若狭二丁目の市道に隣接する土地工事について
25日	議会運営委員会	委員会	議会運営に関する事項
28日	決算特別委員会	委員会	平成 30 年度所沢市一般会計決算審査

10月10、15、17、28日

決算特別委員会



平成 30 年度所沢市一般会計、特別会計、事業会計について、決算審査を行いました。

11月12~14日

市民文教常任委員会視察



大村市で「不登校対策の取り組み」、みやき町で「小中学校の給食費補助事業（無料化）」、熊本市では「学校改革！教員の時間創造プログラムの策定」についての視察を行いました。

視察報告概要はこちらから
ご覧ください⇒



11月12~14日

建設環境常任委員会視察



佐賀市で「二酸化炭素の分離回収及び新産業の創生」、北九州市で「勝山公園の公募設置管理制度(PARK-PFI)」、「城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業」、福岡都市圏南部環境事業組合では「可燃ごみの焼却残渣(焼却灰・飛灰)の埋立処理」についての視察を行いました。

視察報告概要はこちらから
ご覧ください⇒



11月14、15日

総務経済常任委員会視察



江南市で「危機管理・防災」、岐阜市では「男女共同参画の実現に向けた取り組み」についての視察を行いました。

視察報告概要はこちらから
ご覧ください⇒



11月14、15日

健康福祉常任委員会視察



富山市の社会福祉法人アルペン会「あしたねの森」で「子どもと高齢者がともに支え合える環境づくりと自立支援の取り組み」、総曲輪レガートスクエアでは「医療・福祉・健康をテーマとした官民連携の複合施設」についての視察を行いました。

視察報告概要はこちらから
ご覧ください⇒



11月

11日	議会運営委員会	委員会	議会運営に関する事項
12日~14日	市民文教常任委員会	視察	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策の取り組み(長崎県大村市) ・小中学校の給食費補助事業(無料化)(佐賀県みやき町) ・「学校改革!教員の時間創造プログラム」の策定(熊本県熊本市)
12日~14日	建設環境常任委員会	視察	<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素の分離回収及び新産業の創生(佐賀県佐賀市) ・勝山公園の公募設置管理制度(PARK-PFI)(福岡県北九州市) ・城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業(福岡県北九州市) ・可燃ごみの焼却残渣(焼却灰・飛灰)の埋立処理(福岡都市圏南部環境事業組合)
14日~15日	総務経済常任委員会	視察	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児避難所「こ～たん避難所」(愛知県江南市) ・男女共同参画啓発パンフレット「大切なあなた大切なわたし」(岐阜県岐阜市)
14日~15日	健康福祉常任委員会	視察	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者がともに支え合える環境づくりと自立支援の取り組み(社会福祉法人アルペン会「あしたねの森」(富山県富山市)) ・「医療・福祉・健康」をテーマとした官民連携の複合施設(総曲輪レガートスクエア(富山県富山市))
16日	議会報告会		<ul style="list-style-type: none"> ・9月定例会の報告 ・市政全般についての意見交換
20日	議会運営委員会	委員会	議会運営に関する事項
	正副委員長連絡協議会	協議会	各委員会の取り組みについて
	広聴広報委員会	委員会	広聴広報について
20日	議会報告会		<ul style="list-style-type: none"> ・9月定例会の報告 ・市政全般についての意見交換



所沢から輝け!!



聴かせて!

17

Q & A

所沢市にゆかりのある、さまざまな分野で輝く人たちをご紹介します。今回は、重松流祭囃子保存会から根岸里歌さん、筆谷玉江さん、羽深澄江さんの三姉妹に祭囃子の魅力を伺いました。



「どいっしょ」「いりやさ」の掛け声とともに笛や太鼓を奏でる重松流祭囃子(※)。三姉妹は、ところざわまつりや市民フェスティバルなど、多くのイベントで祭囃子の演奏を披露している。所沢の伝統芸能が持つ魅力を伝えるため、後輩の育成にも力を入れる。

— 祭囃子を始めたきっかけは。

(筆谷) 祖父母がお囃子を聞いていた影響で私が3歳の頃に、祖父の知り合いの方から習い始めました。

(根岸) 私が小学5年生の時に所沢小学校に、お囃子クラブ^ができ、入部したのが、きっかけです。

— 重松流祭囃子の魅力は。

(羽深) 演奏者によって毎回違う音色・リズムになるところです。

(筆谷) 笛・太鼓・踊り、それぞれ異なる難しさ、おもしろさがあります。

(根岸) 仕事で所沢を離れた時期もありましたが、幼なじみや先輩方が続けているので、また参加できました。地域に根付いているお囃子だからこそだと感じます。

— これからの目標はありますか。

(羽深) お囃子を通して地域や人とのつながりといった、社会に出た時にも大切な、様々な事を学び

— 世代を問わずに楽しめる祭囃子。お婆ちゃんになっても大好きなお囃子を、この所沢で続けていきたい —



三女、羽深さん 長女、根岸さん 次女、筆谷さん

※重松流祭囃子
所沢生まれの、古谷重松^{ふるやじゅうまつ}が編み出したお囃子の流派で、「じゅうま」は重松の愛称です。幕末から明治時代以降、所沢を中心として多摩地域にかけて広まりました。決まった譜を持たず、すべて口伝で、三ヶテンスツク・ステツク・テンツクツンなどのリズムを暗誦して身に付けます。また、お囃子に合わせて、ひょっとこやおかめなどの登場人物による様々な踊りが繰り出されます。

ました。後輩たちにも伝えたいです。
(根岸) 姉妹三人が所沢に住みながら、同じ趣味を続けているので、この先お婆ちゃんになっても一緒に祭囃子を演奏していきたいです。
(筆谷) 所沢にこのような伝統芸能があることをもっと知ってもらいたいです。
(三人) 若さや勢いのある演奏もいいですが、先輩方の趣のあるものにも憧れます。今後パフォーマンスの幅を広げられるよう頑張ります!



廣聴広報委員会
◎浅野美恵子 ○川辺 浩直
天野 敦 佐野 允彦
小林 澄子 末吉美帆子
長岡 恵子 大石 健一
谷口 雅典 西沢 一郎
大館 隆行
◎…委員長 ○…副委員長

雪 女なのがよく寒波に遭遇する。暖冬の網走を訪れた夜は吹雪、朝に流水が初接岸しびっくり。波で打ち寄せる青い流水きれいだったなあ。(末吉)

寒 くて億劫になるとき思いつくことがある。二十代に旅した厳冬シベリヤの人々、「人は強い!」今日も寒さに負けずはつらつと外に出ようと思っ! (川辺)

議員たちの…
冬 私にとつて 毎年冬は朝起きるのがきつい季節です。毎朝気合を入れて起きています。(天野)

次の定例会は2月19日からの予定です。